

市役所正面玄関前にサボテンを植栽しました ～令和4年度「サボテンの見える化」第1弾～



1 目的

春日井市では、地域産業の活性化及びまちへの愛着の醸成を図るため、市特有の地域資源であるサボテンを用いて、市内はもとより市外・県外へと「サボテン」の魅力とともに「春日井」の名を広める取組を進めています。

その一環として、来庁者の皆さんがサボテンに親しんでいただける機会にと、市役所の顔である正面玄関の前にサボテンを植栽しました。



正面玄関の植栽

2 概要

「サボテンのまち春日井」の認知を市内外に深めるために、「サボテンの見える化」を進めています。

(1) 令和4年度の「サボテンの見える化」

取り組み第1弾
令和4年5月17日、正面玄関の前にサボテンを植栽 ・8種類、11本（金鯢、武倫柱、ヤマカル柱、ウチワサボテンなど）
今後の取り組み
・かすがいシティバスの「春日井サボテン」ロゴマークラッピング ・JR春日井駅のモニュメントの季節に合わせたアレンジなど

(2) 令和3年度の「サボテンの見える化」

主な取り組み
・朝宮公園にサボテンをモチーフとした大型複合遊具を整備 ・乙輪公園のシーソーにサボテンをモチーフとしたデザインをペイント（名古屋造形大学と協働） ・JR春日井駅前ロータリーにサボテンモニュメントを設置



朝宮公園大型複合遊具



乙輪公園シーソー

JR春日井駅前サボテン
モニュメント